



青木とグリーンで交流する

国 労 水 戸

6月5日（金）、常陸太田市内ゴルフ場にて地方本部主催第4回ゴルフ大会が行われました。好天と新緑の中、総勢44名（OB、交運共済、労金等）が参加し新緑にとけ込むボールに一区分含）でした。

喜一憂し、ベストスコワーをめざし果敢にチャレンジしました。お互いのスコアを気にしながらも交流を深めました。優勝者は中村賢一選手（土浦地区分会）でした。

国労水戸地方本部
水戸市中央1-1-11
ENYビル2F
029-221-4008
発行責任者 塚原良雄
編集責任者 坂本公則



右ドックレック1番ホール。
（436ヤード・パー4）

飛距離を出すか、林やバンカーへ打ち込む選手が多く、悪戦苦闘しながらもグリーンへと足を運ぶ。俺のボールは何処だ。



手堅いプレーの青木忠選手

青木忠選手（第3回大会優勝者）は、OUT 1番ホールで華麗な振りを披露しました。ボールはグリーンめがけ一直線に飛び、さすが昨年の優勝者ですね。貫禄十分です。しかし、年齢を増すごとに足腰が弱くなり、昨年のプレーは出来ないと話していました。



塙正人選手のスーパーショットか



馬目昭好選手が18番パー



浅野尊・古沢誠・酒井公男各選手は、今回のゴルフ大会で数十年ぶりの再会となりました。現職時代は、よく顔を合わせていたのにと話してくれました。浅野・古沢各選手からは、現職を離れると話す機会が少なく寂しいかぎり。プレー前から会話の花が咲き乱れました。



第4回NRU水戸ゴルフ大会
閉会式を同会場で開催し、成績発表と表彰を行いました。（ニアピン賞・ドラコン賞・ブービー賞など）
今大会優勝者は中村賢一選手（土浦地区分会）で、東日本本部大会は好成績を収め優勝をめざしますと抱負を述べました。参加の皆さんご苦労さま。

